

科目の年間授業計画

教科・科目	外国語・英語コミュニケーションⅠ<必修科目>	単位数 3 単位	履修学年(年次) 1年
目標	英語の基礎的な学習事項を確認しながら、「聞くこと」「読むこと」「話すこと(やりとり)」「話すこと(発表)」「書くこと」をバランスよく取り入れて学習を深めていく。また、英語を通じて積極的にコミュニケーションを図り、異文化への理解・関心を高める。		
使用教材	All Aboard! English Communication I		
評価の観点・評価規準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	日本語と英語の違い、その運用についての知識が身についているか。言語の背景にある文化について理解しているか。	英語を聞いたり読んだりして、情報や考え方を的確に理解しているか。学習した項目を使って、話したり、書いたりして、情報や考え方を適切に伝えているか。	外国語でのコミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行っているか。発音、音読練習など継続的な努力を重ねながら、語彙の習得にも努めているか。
評価方法	学習態度や定期考査、小テスト等を通して「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3観点から評価する。		
学期	学習内容	学習のねらい	
1	Warm-Up 1---アルファベット Warm-Up 2---教室で使う表現 Warm-Up 3---辞書の使い方・疑問詞 Pre-Lesson 1---My Name Is Ito Neko be動詞 Pre-Lesson 2---I Like Junk Food! 一般動詞 Lesson 1---Breakfast around the World 過去形 Lesson 2---Australis's Cute Quokkas 進行形 Lesson 3---A Train Driver in Sanriku 助動詞 Lesson 4---A Miracle Mirror to不定詞	○これからの学習がスムーズにいくように基本項目を確認する。 ○簡単な自己紹介を英語で述べる。 ○日本語と比較して英語の文型を理解する。 ○世界の朝食について学び、好きな食べ物について英語で述べる。 ○オーストラリアの珍しい動物について学び、自分の好きな動物について英語で述べる。 ○被災地で働く列車運転士について学び、ある場所への行き方などを英語で述べる。 ○海外の観光地について書かれたメールを読み、行ってみたい場所について英語で述べる。	
2	Lesson 5---Learning from the Sea 動名詞 Reading 1---Short Stories in English Lesson 6---A Funny Picture from the Edo Period 受け身 Lesson 7---A Diary of Hope 比較表現 Lesson 8---A Door to a New Life 現在完了形	○高校のユニークな部活動について学び、将来の夢について英語で述べる。 ○ショートストーリーを読み、ユーモアを理解する。 ○浮世絵に関して学び、好きな絵について英語で述べる。 ○アンネの日記について学び、関心のある人物について英語で述べる。 ○ロボットについて学び、ロボットについての考えや提案を英語で述べる。	
3	Lesson 9---fighting Plastic Pollution 分詞 Lesson10---Pigs from across the Sea 関係代名詞 Reading 2---The Wizard of Oz	○環境汚染について学び、環境を守るためにできることを英語で述べる。 ○第二次世界大戦後の沖縄とハワイの交流について学び、海外の文化や社会に対する活動について英語で述べる。 ○「オズの魔法使い」を読み、登場人物の心情を考えながら音読する。	
学習上の留意点	学習を通して、英語で自分の考えを伝えることが出来るようにする。その際に必要となる基本的な文法を身に付ける。		

科目の年間授業計画

教科・科目	外国語・コミュニケーション英語 I <必履修科目>		単位数 2 単位	履修学年 (年次) 3 年
目標	既習のコミュニケーション英語基礎の学習事項を再確認しながら、「読む・聞く・話す・書く」の4技能をバランスよく取り入れて学習を深めていく。さらに、英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図り、外国語と異文化への関心を高める。			
使用教材	All Aboard! English Communication I			
評価の観点・評価基準	(コミュニケーションへの関心・意欲・態度)	(外国語表現の能力)	(外国語理解の能力)	(言語や文化についての知識・理解)
	外国語でのコミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行っているか。発音、音読練習など継続的な努力を重ねながら、語彙の習得にも努めているか。	学習した項目を使って、話したり、書いたりして、情報や考え方を適切に伝えているか。	英語を聞いたり、読んだりして、情報や考え方を的確に理解しているか。	日本語と英語の違い、その運用についての知識が身についているか。言語の背景にある文化について理解しているか。
評価方法	学習態度や定期考査、小テストを通して「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」「外国語表現の能力」「外国語理解の能力」「言語や文化についての知識・理解」を総合的に評価する。			
学期	学習内容		学習のねらい	
1	Warm-Up 1---アルファベット Warm-Up 2---教室で使う表現 Warm-Up 3---辞書の使い方 Pre-Lesson 1---My name is Kimura Yui. be動詞 Pre-Lesson 2---I Like Japanese Comic Books. 一般動詞 Lesson 1 ---This Is My House 過去形 Lesson 2 ---My Favorite Hero 進行形 Lesson 3---Cool Culture from Japan 助動詞		○コミュニケーション I の学習を始める前にこれからの学習がスムーズにいくように基本項目を確認する。 ○簡単な自己紹介ができる。 ○日本語と比較して英語の文型を理解する。 ○身のまわりのことについて、英語で述べるができる。 ○自分の好きな人物について英語で述べるができる。 ○マンガなどで、日本文化について英語で説明できる。	
2	Lesson 4---A Miracle Mirror to不定詞 Lesson 5---Finding My Future 動名詞 Reading ①---Short Stories in English Lesson 6---A Funny Picture from the Edo Period 受け身 Lesson 7---Living on Ice 現在完了		○行ってみたい場所について、英語で述べるができる。 ○将来の夢について、英語で述べるができる。 ○英会話表現と音声に慣れる。 ○好きな絵や写真について、英語で述べるができる。 ○環境を守るためにできることについて、英語で述べることができる。	
3	Lesson 8---Building Trust in Space Lesson 9---Pigs from across the Sea Lesson 10---I Am Malala Reading ②---Alone	itの用法 関係代名詞 比較表現	○理想の人物について、英語で述べるができる。 ○あなたと世界の結びつきを深めるためにできることについて、英語で述べるができる。 ○社会をよくするために必要なことについて、英語で述べるができる。	
学習上の留意点	学習を通して、英語で自分の考えを伝えることができるようにする。その際に必要となる基本的な文法を身に付ける。			